

令和元年度第1回碧南市障害者差別解消支援地域協議会 会議録

1 日時

令和元年6月25日（火）午後3時55分から午後4時35分まで

2 場所

へきなん福祉センターあいくる会議室1・2・3

3 出席者及び欠席者

(1) 出席委員 11名

碧南市社会福祉協議会 山田 正教（会長）

碧南市手をつなぐ育成会 牧野 昭彦（副会長）

日本福祉大学教授 青木 聖久

碧南市身体障害者福祉協会 鈴木 たか子

碧南市民生委員児童委員協議会 三田 恒夫

NPO法人ハートフルあおみ 水野 啓章

刈谷公共職業安定所碧南出張所 斎藤 健一

愛知県衣浦東部保健所 橋本 靖

西三河南部西障害者就業・生活支援センターくるくる 加藤 正昭

碧南ふれあい作業所 竹内 涼

ガイア相談支援センター及びガイア相談支援センター 雲出 佑

(2) 欠席委員 1名

刈谷病院 水野 美香

(3) 事務局職員

福祉こども部長 遠山 隆夫

福祉課長 杉浦 浩二

福祉課社会福祉係長 河原 睦

福祉課社会福祉係主事 杉浦 久美子

福祉課社会福祉係主事 澤田 直也

4 傍聴者

0人

5 議題

- (1) 平成30年度の取組について
- (2) 令和元年度の取組について
- (3) 平成30年度の障害を理由とする差別に関する事例について
- (4) 協議会委員の任期の更新について

## 6 議事の要旨

- (1) あいさつ（山田会長）
- (2) 議題

### ア 平成30年度の取組について

事務局より会議資料に基づき説明し、その後審議した。

#### <主な意見・質疑>

特に意見等なし。

### イ 令和元年度の取組について

事務局より会議資料に基づき説明し、その後審議した。

#### <主な意見・質疑>

A委員：平成30年度には、市内の障害福祉事業所には赴き、権利擁護の取り組みが行われたが、虐待や差別などについては、福祉事業所におけるものだけでなく、家族から虐待案件や疑わしい事案の発生件数も多いため、引き続き啓発に努めてほしい

B委員：特に昔の映像作品などに多いが、娯楽作品には障害者に対する差別的な言葉や表現が度々登場する。障害当事者にとっては、純粹に楽しむことができない場合もある。

C委員：障害者に対する差別や虐待、生き辛さなどの問題は、地域の人々が障害者の立場や気持ちなどの理解が行き届かないことが原因であることも多い。差別解消に向けた普及啓発を行っていくことで、地域の人たちの無自覚の差別などを減らしていけると良いと思う。

### ウ 平成30年度の障害を理由とする差別に関する事例について

事務局より会議資料に基づき説明し、その後審議した。

#### <主な意見・質疑>

D委員：県で報告された2番目の事例の関連で、碧南市のくるくるバスは、どういった位置付けのものか。

事務局：くるくるバスは、位置付けとしては福祉バスではなく、市内の交通手段の一つとして市が運営しているものである。障害の有無に関わらず利用できるバスにおいては、障害者と他の乗客とで公平性を保つ必要がある。

E委員：一概に障害の有無だけで利用の適否を判断することは困難であり、ケースバイケースで市民全員の権利を公平に取り扱っていく必要がある。他のバスの利用者などの地域住民に対して、障害者差別等の普及啓発を行い、互いの立場を気持ちを理解し合うことで、互いの行動を許容することにもつなげていけると思う。

F委員：平成30年度の碧南市における差別に関する通報案件はなかったとのことだが、県下の他市町村の状況は。

事務局：差別解消に関しては、愛知県において事例の取りまとめは行っており、参考事例の提供はあるが、件数等の取りまとめは行われていないため、状況詳細は不明。

G委員：通報案件が0件であった要因は、差別が本当になかったということより通報相談窓口の浸透していないことではないかと思う。先ほどからの相互理解の目的も含めて、行政には普及啓発に尽力していただきたい。

#### エ 協議会委員の任期の更新について

事務局より会議資料に基づき説明し、その後了承された。

#### <主な意見・質疑>

特に意見等なし。

#### 7 まとめ（日本福祉大学 青木聖久 教授）

障害者差別解消法が施行されて3年経った。差別に解消に関して、「不当な差別的取扱」や「合理的配慮の提供」など四角四面なこと、理念的なことを唱うのみでは、なかなか地域住民には浸透しにくく、普及啓発は進んでいきにくい。福祉現場で実際に起きている状況の把握を進めていただき、差別とは何か、どこからの待遇が差別に値するのか、ということ掘り下げて、差別のない適切な対応の仕方について、多くの人の理解が得られるような、周知方法などを検討し進めていってほしい。

以上